

第 152 回社会福祉法人 恵済生会松山病院 治験審査委員会の記録の概要

| | | | |
|---------------------|---|---|-------------------|
| 開催日時 | 2016年1月18日(月曜日) 17時00分～17時30分 | | |
| 開催場所 | 社会福祉法人 恵済生会松山病院 第1会議室 | | |
| 出席委員名 | 渡辺 浩毅、帆足 純、楠 勝介、三木 理、松本 久美子、浅海 直、井手 利幸、高垣 純子 芳我 敏美、浦戸 せいこ、林 節子 | | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象としたAD-810Nの検証的試験[第3相] | 治験依頼者 大日本住友製薬株式会社 |
| | 審議案件 | - | |
| | 審査結果 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | L-DOPA併用パーキンソン病患者を対象としたHP-3000の第Ⅲ相並行群間比較試験 | 治験依頼者 久光製薬株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | パーキンソン病患者を対象としたHP-3000の第Ⅲ相長期投与試験 | 治験依頼者 久光製薬株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | 早期パーキンソン病の治療における、TVP-1012(1mg)の第3相試験 | 治験依頼者 武田薬品工業株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | 早期パーキンソン病の治療における、TVP-1012(1mg)の第3相継続長期投与試験 | 治験依頼者 武田薬品工業株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | レボドパ併用下のパーキンソン病の治療における、TVP-1012(0.5mg又は1mg)の第2/3相試験 | 治験依頼者 武田薬品工業株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | DS-5565第Ⅲ相国際共同試験(糖尿病性末梢神経障害性疼痛) | 治験依頼者 第一三共株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 継続審査 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 | TS-071の2型糖尿病患者を対象とした製造販売後臨床試験 (インスリン製剤との併用長期投与) | 治験依頼者 大正製薬株式会社 |
| | 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | |
| | 審査結果 | 承認 | |
| | 特記事項 | - | |
| | 報告案件 | - | |
| | 特記事項 | - | |

| | | | |
|-------|--|-------|---------------------|
| 治験課題名 | 冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の心不全患者における全死亡、心筋梗塞及び脳卒中発症の抑制に関して、プラセボを対照としたリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討することを目的とした無作為化、二重盲検、イベント主導型、多施設共同試験 | 治験依頼者 | バイエル薬品株式会社 |
| 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | | |
| 審査結果 | 承認 | | |
| 特記事項 | - | | |
| 報告案件 | - | | |
| 特記事項 | - | | |
| 治験課題名 | GLORIA-AF:心房細動患者における長期経口抗血栓療法を検討する国際レジストリ（フェーズII/III） | 治験依頼者 | 日本ベーリングァイングルハイム株式会社 |
| 審議案件 | - | | |
| 審査結果 | - | | |
| 特記事項 | - | | |
| 報告案件 | - | | |
| 特記事項 | - | | |

社会福祉法人恩賜財團済生会中央治験審査委員会の審議結果報告

| | | | |
|--|---|----------------------|--|
| 開催日時 | 2016年1月13日(水曜日) | | |
| 議題及び審議結果を含む主要な議論の概要 | 治験課題名 末梢動脈疾患者を対象とした第Ⅲ相試験 審議案件 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 審査結果 承認 特記事項 - 報告案件 - 特記事項 - | 治験依頼者 アストラゼネカ株式会社 | |
| 治験課題名 糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験 審議案件 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 審査結果 承認 特記事項 - 報告案件 誤記に関する報告 特記事項 - | 治験依頼者 アップヴィ合同会社 | | |
| 治験課題名 イプラグリフロジン製造販売後臨床試験 -2型糖尿病患者を対象としたインスリン製剤併用二重盲検並行群間比較試験- 審議案件 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 審査結果 承認 特記事項 - 報告案件 治験終了報告 特記事項 - | 治験依頼者 アステラス製薬株式会社 | | |
| 治験課題名 急性虚血性脳卒中又は一過性脳虚血発作患者を対象としたAZD6140(チカグレロール)の国際共同第Ⅲ相試験 審議案件 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 審査結果 承認 特記事項 - 報告案件 - 特記事項 - | 治験依頼者 アストラゼネカ株式会社 | | |
| 治験課題名 アルツハイマー型認知症に伴う行動障害を対象としたOPC-14597の第Ⅲ相試験 審議案件 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 審査結果 承認 特記事項 - 報告案件 開発の中止等に関する報告 特記事項 - | 治験依頼者 大塚製薬株式会社 | | |
| 治験課題名 糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された2型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験 審議案件 治験の実施 審査結果 修正の上承認 特記事項 - 報告案件 - 特記事項 - | 治験依頼者 バイエル薬品株式会社 | | |
| 治験課題名 糖尿病性腎臓病(DKD)と臨床診断された2型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せしたfinerenoneの有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験 審議案件 治験の実施 審査結果 修正の上承認 特記事項 - 報告案件 - 特記事項 - | 治験依頼者 バイエル薬品株式会社 | | |

医療法人社団如水会 オリーブ高松メディカルクリニック 治験審査委員会

| | | | |
|--------------------|-----------------------------------|--|----------------------------------|
| 開催日時 | 2014年11月26日(木曜日) | | |
| 議題及び審議結果を含む主な議論の概要 | 治験課題名 | A multicenter,international,randomized,parallel group, double-blind,placebo-controlled CArdiovascular Safety&Renal Microvascular outcome study with LINAagliptin,5mg once daily in patients with type2 diabetes mellitus at high vascular risk.CARMELINA | 治験依頼者 クインタイルズ・トランクナル・ジャパン株式会社 |
| 審議案件 | 報告のあった安全性情報について、引き続き治験を実施することの妥当性 | | |
| 審査結果 | 承認 | | |
| 特記事項 | - | | |
| 報告案件 | - | | |
| 特記事項 | - | | |